NPO 法人横浜日独協会 第７２回議事録

１．日時：2023 年 12 月 9 日（土）10：00～11：00

２．場所：横浜元町ルノアール店

３．理事総数 20 名

４．出席者：成川会長 向井副会長 大瀬副会長 南雲副会長 寺澤常務理事 大堀常務理事
津澤理事（事務局次長）ユーデック理事 中尾理事 佐藤理事 北井理事 大治理事 以上１２名

（委任/議長）斎藤常務理事（事務局長）岡本理事 小島理事 藤田理事
小貫理事 西条理事 以上６名

（理事以外の出席）能登監事

５．議事の経過の概要および議決の結果
定款第 32 条、34 条にもとづき、成川会長は、理事会を招集し、成川会長を議長として開催された。 本理事会の議事録署名人は議長の成川会長、大瀬副会長、南雲副会長とした。

第１号議案（報告）

前回（１０/２１）理事会以降の主要な活動報告と今後の予定について
〇１月２４日 １４：００－１６：００でのフォンゲッツェドイツ大使の講演会開催確定。当日通訳ありということで、開催案内にその旨を明示し、幅広い出席者を募ることとしたい。11/15-17 までドイツで開催された日独フォーラムでも大使にお会いし、日独連携をテーマに講演頂くことで了承を頂いた。
〇第４回日独フォーラム：早瀬名誉会長より後援依頼のあった当フォーラムが 11/29 に開催され、協会からも私（成川会長）を含め７名が参加した。（以上、成川会長）

〇１１月１９日、根岸外人墓地にて慰霊祭が開催され、南雲副会長、私（大堀常務理事）、佐藤理事、中尾理事の４名が出席した。当日は、約１００名の参加者があり、盛大に行われた。
〇来年初めの講演会については、１月のドイツ大使以外に、２月、３月、４月と決まった。２月の会場は戸塚で決まったが、それ以降については未定で、別途、後程こうした月次イベントの集客方法等を含め、ご意見をお伺いしたい。（以上、大堀常務理事）

第２号議案（報告）

〇例会の現状と見えてきた課題について、９月、１０月の講演会の出席者等についての大堀常務理事の分析・報告があり、一般会員の参加者増加の方策や開催頻度等について議論が行われた。また理事会・講演会の会場についても、コロナ収束と共に、従来の戸塚区民センターの予約が簡単でなくなっていること、あるいは戸塚の場合は、遠距離で一部理事の出席が難しいといった問題もあり、横浜ワールドポーターズの会場など、他の場所の提案も行われた。方向としては、戸塚をメインとするが、それに拘らず可能性のある会場を、位置や会場費用等を考慮しながら、幅広く柔軟に対応していくこととなった（大堀常務理事、ユーデック理事、津澤理事）
〇文化委員会主催、寺澤理事講師の「百人一首講座」が終了したことから、次のシリーズとして「日本文学逍遥」を行うとの報告あり。またその関係で、来年徳島鳴門にあるドイツ記念館訪問を核にした１泊２日の旅行を検討。宿泊は初めての経験であるが、神戸での神戸日独協会との交流を含め、今後詳細スケジュールを検討するので、ご参加頂きたいとのこと（南雲副会長、寺澤常務理事）
〇高校生作文コンテストについて、実際のドイツへの派遣が難しい中、国内でのドイツ体験の可能性について提案があり、今後検討されることになった。（佐藤理事）
〇当協会は、神奈川県指定のＮＰＯ法人であるが、５年の期間が来年末で終了することから、来年半ばを目途に更新手続きを行う。各種資料に加え、神奈川県在住の会員以外の方１００名の署名が必要。理事のご協力をお願いしたいとの報告あり。（津澤理事）

以上により本日の議事を終了して、議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2023 年 12 月 9 日

議　　長　　成川 哲夫
議事録署名人　　大瀬 克博
議事録署名人　　南雲 淑子